ボーリング柱状図

調 名 平成24年度 地すべり対策事業 高野3期地区 委託業務第2号 査 ボーリングNo. 5 3 3 5 1 3 9 8 0 0 6

事 業 ・ エ 事 名 シートNo. ボーリング名 H24BV-6 調査位置 大飯郡 高浜町 高野地係 北 35° 29' 39. 6661" **経** 135° 29' 13.5676" 平成24年12月21日~平成24年12月29日 発 注 機 関 福井県嶺南振興局農村整備部 調査期間 東 ボーリ 株式会社キミコン 梅田 祐一 調査業者名 閲夫 主任技師 鰐渕 辻 祐樹 西村 英夫 グ責任者 代 理 定 者 話 0778-62-7700 ΤР 角 180 地 方 北 ハンマー 孔 標 試 錐 機 半自動型 高 吉田鉄工YBM-05DA 水平 0° 用 落下用具 126.91m 上 90 盤 270° 鉛「 90 勽 下 機 直 掘 進 長 20.00m エンジン ヤンマーNFAD-8K ポ ン プ NS-3C 度 向 配 180° 90° 種 南 掘 進 状 況 標 硬コ割風変 準 貫 入 試 験 標 深 岩 色 記 岩 孔 原 柱 コア採取率 内 (%) 給回送送排 掘 コ 水 位 深 種 ア 級 打擊 径 進 最大コア長 位 目 転|水|水|水 回数 速 尺 高 度 状 置 値 0 Ν 測 孔 度 形 区 |圧|数|圧|量|量 区 RQD貫入量 定 壁 度 試 状 - [%] 月 cm 保 軟狀態化質 义 分 調 事 分 日 回/cm m m m m 時 日 護 1 分 分 験 験 MPa rpm MPa 30 20 40 60 80 126. 71 0. 20 表土 草根混入。 0<u>.</u>38 0[\ \ \ 0] \((100) 12/29 1.37 0 40 粘土分卓越。 S 無水/ 礫混じり 0[0] (100) φ2~10mmの角~亜角礫を混入。 含水量多い。 0 茶褐 VII 300 1 1 1 1 1 1 1 20 40 0[0] (100) 124.31 2. 60 粘土質砂 0 0 ϕ 2~30mmの礫の混入が多くなる 123.91 3.00 3.00 0[0](100) 80 140 150 清水 0[0](100) 0 12 21 0[0] (95) 30 120 120 0[+0](100) 玉石・転石混じりの砂礫層。 本石版しりの砂味層。 礫種は安山岩、安山岩質火砕岩類 派岩など。 深度6.2~7.0m、深度9.2~9.6m、 深度10.4~11.25m、深度11.45~1 1.0m間へ安山岩転石を混入。 清水 0[0] (100) 80 140 1 140 簡易揚水 玉石混じ り砂礫 暗灰褐 Ш 全体に含水量多い。 深度7m掘削後、被圧水あり。 0[0] (90) D グ 1 1 1 1 1 DC 0[0] (95) 清水 12= 100 160 1 200 0[0] (100) 12 26 11.00 13 0[0] (100) 80 140 清水 12.00 10 \ \d[\ \\ \d[\] \((1\)\d) 150 140 12. 65 ° 114. 26 清水 岩片状コア主体。 岩芯までやや酸化し、褐色化。 岩片はやや軟質。 指圧で割れる程度。 岩組織は明瞭。 _**4**[_'_\0]_\(1\00\)__\ 15 200 160 簡易揚水 12 風化泥岩 暗褐灰 D IV δ CL С 清水 250 160 1 18= 12 27 15. 00 15. 00 15 111.66 15. 25 16 26[26](100) 150 清水 150 160 2 16 岩片状~10cm程度以下の短柱状コア主体。 一部の割れ目沿い細片化。 比較的ピュアな泥岩。 風化をほとんど受けていない。 岩片はハンマーで容易に割ること ができる。 簡易揚水 17 16[38](100) D/DC 66 泥岩 暗灰 C Ш b γ 清水/17 12 28 2 18.00 16['44](100) 80 160 19 7[0](100) 清水 14 2 12 29 106. 91 20. 00 20 14 21 22

23